



豊富町



サロベツ湿原センター

「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール応募団体
認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク
【豊富町】

次世代へ引き継ぐ、美しい自然と人間との共生

はじまりは？

利尻礼文サロベツ国立公園を有する豊富町で、サロベツ及び周辺の自然と地域を愛する者たちが集い、サロベツの豊かな自然環境を保全するとともに、酪農業などの地域産業を発展させ、そして先人の開拓の歴史や豊かな自然を次世代に引き継ぐことを目的として、平成16年4月に北海道の認証を受けて設立し、酪農家などを含む地域住民や商工業者、行政職員、大学関係者などを会員として、様々な地域協働活動をスタートしました。

おもな活動

多様な自然環境を有する利尻礼文サロベツ国立公園で、冬も含め四季折々の活動を通じて、自然環境を次世代に伝える活動を展開しています。

サロベツの大地の魅力伝える活動、地域の自然・人を元気にする活動、サロベツの現状・変化を調べ保全する活動など多岐にわたりますが、環境教育活動の一つとして、次世代を担う地域の子どもたちを対象に「なまら!!サロベツ∞クラブ」という名称で活動し、渡り鳥観察会や子どもラムサール交流会に参加し他の湿地で活動している子どもたちとも交流を深めています。



渡り鳥観察会



子どもラムサール交流会

ここが自慢

【豊かな自然と共生する町 豊富町】

国立公園内の特別保護地域に指定されている稚咲内地域の一部の森で、過去に牛の放牧や風雪害により3haほど裸地となってしまった区間があります。

私たちはこの砂丘林を再生するために、平成17年より、地域の子どもたちが名付けた「未来の森どんぐりん」を舞台に、人と自然、自然と地域、人と人がつながるような地域参加型の活動として、「なまら!!サロベツ∞クラブ」の子



現地産ミズナラの苗木の植樹

どもたちをはじめ、地域の方々と共同で現地産ミズナラの苗木の植樹を行っています。

連絡先

代表者名：高瀬 清さん／設立：2004年／会員：198名

住所：天塩郡豊富町字豊富東2条5丁目

電話番号：0162-82-3950

F A X：0162-82-1009

E-mail：info@sarobetsu.or.jp

U R L：http://www.sarobetsu.or.jp/